

会長からのメッセージ

(令和6年度10月)

10月1日より「つながりをたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～」を共通助成テーマに、全国一斉に共同募金運動が実施されます。

長く続いた新型コロナウイルス感染症の影響による先行きの不透明感や物価の上昇により、経済的な困窮や地域での孤立など、さまざまな生活課題がより深刻化、長期化しております。このような状況において、市民一人ひとりが住み慣れた地域で、誰かとつながりを感じ、誰かを支えたり支えられたりしながら安心して暮らせるよう、地域福祉の推進を財政面から支援する共同募金の役割は重要となっています。

また、能登半島地震や豪雨災害の発生、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が初めて発表されるなど、いつどこで災害が発生してもおかしくない状況です。共同募金の一部は、大規模災害時に災害ボランティアセンター等を支援するための準備金として積み立て、被災地を支える財源として役立てられています。

本会としましても、運動の趣旨に賛同し、共同募金運動を実施してまいります。

皆様のご協力による募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、本会の実施する様々な福祉事業の財源になるとともに、災害時に被災地を支える財源となりますので、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

北名古屋市社会福祉協議会
北名古屋市共同募金委員会
会長 竹谷久美子